国際ロータリー第2790地区

持続可能な
インパクトを
生み出そう

君津ロータリークラブ週報

2026～2027年度

Vol.3　No.2341　2026.7.27

例会日　毎週月曜日
12:30PM～13:30PM
例会場　「青春時代」八重原スタジオ
君津市八重原172-15

事務局
〒299-1144
君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-27-0622

令和8年7月　第3例会　曇

開　始　点　鐘　大森俊介　会長
R　ソ　ン　グ　それでこそロータリー
四つのテスト　永嶌嘉嗣　会員

【出席報告】　免除者0名　休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2341	43	43	33	10	76.74％
2340	43	43	32	11	74.42％
前々回の修正		メークアップ　2名 黒岩会員・佐々木会員			87.80％

（敬称略）

会長挨拶

大森　俊介会長

まずは、夏の高校野球千葉県大会において、地元の拓大紅陵高校野球部が、選抜ベスト4の専大松戸高校を破り、24年ぶりの甲子園出場を決めました。是非、全国の舞台でも悔いのない戦いをしてきて欲しいと思います。そして、野球繋がりでもう一つ、君津RCがゴールド会員として協賛している、日本製鉄かずさマジックが南関東第二代表として2年ぶりの都市対抗野球本大会に出場を決めましたが、8月27日(木)14時から東京ドームにて、東海地区第三代表の東海理化との対戦が決まりました。今年は、米田新監督のもと、「凡事徹底」をスローガンに選手、スタッフが一丸となって取り組んできた成果が出て本当に良かったと思います。東海理化とは、2023年の大会で対戦し、惜敗した相手でもありますので、今回は是非リベンジを果たして、優勝目指して頑張ってほしいと思います。そして、8月4日(火)18時30分から、東日本製鉄所君津地区本館コミュニケーションホールにて、壮行・激励会が開催されますので、東京ドームへの応援と共に是非、足を運んで頂ければと思います。また、かずさマジックのスローガン「凡事徹底」とは、当たり前のことを徹底してやり抜くこと、つまり、誰にでもできることを誰にもできないくらい続けるという意味が含まれているとのことです。これは、我々のロータリーの活動にも通じるものがあり、一見、やろうと思えば誰にでもできる奉仕活動を実践し、継続して行うことの大変さや大切さを、皆さんも感じていると思います。

今年、君津RCは創立55周年の節目の年度でもありますので、未来に向かって「凡事徹底」の精神でロータリー活動に取り組んでいきましょう。そういった意味では、お気づきの方もいるかもしれませんが、今年5月に駅前花壇にコキアを植えましたが、雑草がかなり伸び始めていたところ、坂本社会奉仕委員長をはじめ、社会奉仕委員会の皆さんが、休み返上で草抜きを実施してくれました。とてもきれいな花壇になっていてびっくりしましたが、本当に丁寧に作業をしてくれた事に感謝申し上げます。

さて、本日の例会は「委員会別会議」となります。各委員会が、1年どの様な活動をするのか、その活動がこの地域にどの様なインパクトをもたらすのか、また、会員拡大成功の為に入会候補者を皆さんで共有し、各委員会目標達成をお願いしたいと思います。

「凡事徹底」の精神で、素晴らしい1年となる様、ご協力お願い致します。本日、1日宜しくお願い致します。

会長報告

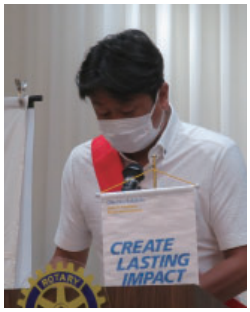
①7月24日(金)に第5グループ会長幹事会が君津市生涯学習センターにて開催されました。当クラブからは黒岩ガバナー補佐、佐々木グループ幹事長、内山グループ幹事、木内グループ幹事、秋元直樹幹事、高島事務局、私(大森会長)の7名が出席しました。お疲れ様でした。後程、秋元直樹幹事より報告をお願いします。

②前回の例会にて、前年度例会、皆勤賞を発表致しました。欠席されていた限元会員へ皆勤賞の品をお渡しします。

国際ロータリー会長　オラインカ・ハキーム・ババロラ　　会　長　大森俊介　　幹　事　秋元直樹
ガバナー　森島弘道　　会長エレクト　宮嵜慎　　編　集　山口正洋
ガバナー補佐　黒岩靖之　　副　会　長　早見秀一

幹事報告

秋元 直樹幹事



〈配布物〉
1．例会プログラム
2．ロータリーの友(7月号)

〈報　告〉
1．本日、袖ケ浦RCの夜間例会が開催されます。
　点鐘：18時
　場所：菜心味　袖ケ浦店
　出席：黒岩ガバナー補佐
　宜しくお願いします。
2．8月1日(土)富津中央RCの夜間納涼例会が開催されます。
　点鐘：18時
　場所：マザー牧場　ジンギスカンガーデンズ
　出席：黒岩ガバナー補佐、内山グループ幹事
　宜しくお願いします
3．同じく8月1日(土)奨学生及び世話クラブ・カウンセラー第2回研修会が開催されます。
　開会：14時30分(受付：14時～)
　場所：千葉文化センター9階
　出席：カウンセラー岡野会員
　　米山奨学生　　チェ・イジさん
　宜しくお願いします。
4．本日例会終了後13時30分より、戦略計画委員会を開催致します。
　研修リーダー、会長、幹事、直前会長、直前幹事、会長エレクト、副幹事はご出席下さい。

〈回　覧〉
1．君津RC週報
2．第5グループ週報
3．地区大会の出欠の案内
4．日韓親善会議のご案内

新入会員自己紹介

藤田　章博会員

皆様こんにちは。先日、大森様よりご紹介頂きました山九株式会社の藤田と申します。君津RCには2022年5月から約1年間在籍しておりました。当時、職業奉仕委員会に所属し、出前授業の講師を始め、枝豆収穫祭、花壇の花植え、RYLA研修、親睦忘年会等への参加もさせて頂いておりますので、勝手ながら「ほんの少しだけ」RCを知っている人だと思っています。改めまして宜しくお願い致します。

簡単に自己紹介をさせて頂きます。1983年生まれの43歳。千葉県木更津市真舟出身、地元の小・中・高を卒業し、大学に進学しましたが、スノーボードというスポーツに出会いまして、その道のプロを目指す決意をして大学を中退しております。その後は、夏はニュージーランドの雪山で、冬は日本の雪山で活動し、スロープスタイルという競技で大会にも出場しておりましたが、両膝の前十字靭帯の断裂と半月板の損傷を機に断念し、引退後に現在の山九株式会社　君津支店に入社しております。入社当初は原料グループという部署で、フォアマンと言われる荷役責任者として三交代勤務をしておりました。その後、人事・労政グループに異動となり、採用・定着、働き方改革、女性活躍、高齢者雇用、障がい者雇用の促進等、人事・労政施策全般を担当しておりました。2022年1月からは、社会貢献事業所という障がい者雇用を中心とした、DE&Iの推進を掲げる新しい事業所を立ち上げております。主に、草刈り作業・清掃作業が日々の業務内容となっておりまして、在籍する社員一人ひとりがそれぞれの立場で、障がいの有無に関係なく、ひとつのチームになって活躍している事業所です。今後、地域社会と連携しながら、障がいをもった方が安心して働ける、障がいをもった方のご家族も安心できる、障がいをもった方の雇用を守れる、そんな社会にしていきたい、という強い想いをもっている次第です。

プライベートの話を少しさせて頂きますと、性格はほどよく明るく、ほどよく元気で、社交的な体育会系。家族構成は3人で、妻と3歳の長男との3人暮らしです。趣味は野球、スノーボード、料理…でしたが、子どもの影響もございまして、「UFOキャッチャー」にアップデートされております。ある意味特技にもなったのですが、家にはポケモンのぬいぐるみだらけになっている今日この頃です。お酒は人

並みに飲めますが、お店のお酒を飲み干すような酒豪ではありませんので、大森様よりご紹介頂いた内容をこの場で訂正させて頂きます。(笑)

最後になりますが、もう一度皆さんとロータリー活動ができることに感謝し、奉仕の理念を大切にして、地域社会に貢献していきたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。

以上、簡単ではございますが入会のご挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

ロータリーの友紹介

山口　正洋会員

公共イメージ向上委員会より「ロータリーの友」7月号のご紹介をさせて頂きます。

まず、横組みP3ページの記事です。機関誌『ロータリーの友』の展望について中川委員長は、時代の変化に適応した情報発信を提唱しています。具体的には、動画・音声の活用や双方向コミュニケーションの導入を検討しています。同誌を通じてクラブの活性化を促し、会員が共に学び行動することで、共感の輪と好循環を広げていくことを目指しています、と思い溢れる記事となっております。横組P4-P5の記事です。2026-27年度RI会長のメッセージの要約です。今年度は「持続可能なインパクトを生み出す」為、自らの内なる変化を力に変えることが求められています。プロジェクトの長期的効果や平和構築への貢献を戦略的に考え行動しましょう。そして自身の体験を語ることで新たな仲間を増やし、過去に最も成果を上げた最高の年を振り返り、次はその自身の最高を超えることに挑戦して下さいとのメッセージが掲げられています。

続いて横組みP7-P17をご覧下さい。2026-27年度RI会長のオラインカ・ハキーム・ババロラ氏は、「持続可能なインパクトを生み出そう」をメッセージとして掲げ、自らの内なる変化を力に変えて未来を見据えるよう呼びかけています。真に重要なのは単なる一時的な変化ではなく「長く続くインパクト」です。水道システムや教室の設置等、地域貢献を考えると同時に、「積極的平和の8つの柱」を参考にし、平和構築への影響を慎重かつ戦略的に計画することが求められます。また、ロータリーによる自身の変化や体験を言葉で語ることは新会員勧誘や資金調達に非常に有効であり、ポリオ根絶や創立125周年(2030年)に向けた会員125万人・ローターアクター12.5万人達成という目標を推進する原動力となります。各クラブが過去に最も成果を上げた最高の年(会員数最多や寄付最高額等)を振り返り、今年度はその「自分の最高を超える」挑戦へ踏み出そうと力強く訴えています。

続きまして横組みP18-P35には、全国の地区のガバナーの皆様がご紹介されております。また、23Pには2790地区の森島弘道ガバナーの記事が、掲載されておりますので是非ご一読下さい。

続きまして、縦組P2-P6をご覧下さい。白石康次郎氏の講演記事です。海洋冒険家の白石康次郎氏は、中学生に向けた講演で「信じて行動すれば夢はかなう」という熱いメッセージを伝えています。裕福ではなく勉強も苦手だった少年時代、水平線の向こうへの憧れからヨットの世界へ進みました。高校卒業後、電話帳で調べ、憧れの多田雄幸氏に直談判して弟子入りし、船づくりと操縦を学びました。師匠との悲しい別れや、2度のマスト折れによる失敗を乗り越え、3回目の挑戦で見事完走し、26歳で当時の単独無寄港世界一周の最年少記録を樹立します。さらに、横浜に寄港した海外有名選手の船に毎日通って掃除等の雑用をこなし、熱意でクルーとしての参加を認められ世界記録更新に貢献したエピソードも披露しています。過酷なヨットレースの最中には、満天の星やイルカとの遭遇といった美しい体験がある一方、氷山との衝突危機や自分での怪我の縫合等、生きる実感を伴う過酷な現実もあります。白石氏は、自分には特殊能力もお金も語学力もなかったが、夢を叶えるのに必要なのは「思うこと」と「行動すること」の2つだけだと語ります。できない言い訳を探さず自分の可能性を信じることの大切さを力説し、自身も2028年の「ヴァンデ・グローブ」出場へ向けて新船を建造中であると明かしました。最後に、失敗や困難も含めて大いに人生を楽しんでほしいと生徒たちにエールを送っています。

最後に、縦組P7-P10の記事をご覧下さい。岐阜県の旧中山道・御嵩宿にて、亀井和彦氏は空き家を再生し、持続可能なまちづくりに尽力しています。亀井氏は(株)御嵩建築の代表を務め、江戸時代に建てられた元旅籠を改修し、2023年に古民家カフェ「かしわ屋」をオープンさせました。現在は50軒目となる空き家再生プロジェクトに取り組んでおり、地元の高校生たちも設計に参加しています。亀井氏の目標は、御嵩の町を伊勢の「おかげ横丁」のように人々で賑わう場所にすることです。大工修業を経て事業を拡大した彼は、「身を削って相手を光らせる」というカンナの精神を信条としており、その精神は消防団等の地域奉仕活動にも表れています。建築業では古民家再生の他、災害時に役立つ強固な

「シェルターハウス」の開発・販売にも注力しています。また、可児RCに所属して会長を務める等、熱心な活動を続けています。カフェは妻が切り盛りし、手料理とジャズが楽しめる空間として賑わいを見せ、2階には鍼灸師の長女の施術スペースも併設されています。事務所脇にはユーモアあふれる「どこでもドア」を立て、「1回の成功より100回の失敗の方が価値がある」と掲げています。亀井氏は試行錯誤を重ねながら、御嵩宿の活性化という大きな夢に向かって挑戦を続けています。

以上が「ロータリーの友」7月号よりのご紹介でした。ご紹介した記事以外にも沢山学びのある記事が掲載されておりました。ご興味ある記事がありましたら、是非誌面もお手に取ってご覧頂ければと思います。ありがとうございました。

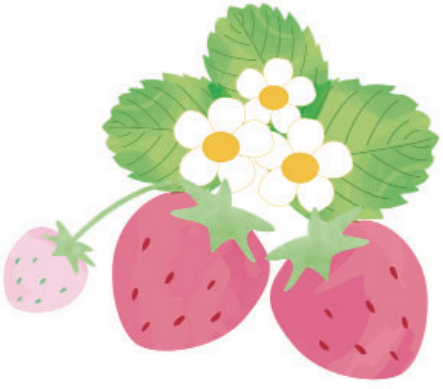
ニコニコBOX

大森　俊介	委員会別会議お疲れ様でした。1年間の活動を皆さんで共有し、有意義な活動へ繋げて欲しいと思います。また、今年度は何としても会員拡大を成功させたいと思います。皆様のご協力と熱意をお願い致します。
秋元　直樹	藤田会員、自己紹介ありがとうございました。これから宜しくお願いします。本日の委員会別会議、皆様宜しくお願い致します。
秋元ゆかり	皆様こんにちは。本日委員会別会議です。例会を円滑に進めていけるよう務めていきたいと思います。
秋山　大輔	拓大紅陵、甲子園出場おめでとうございます。母校、志学館の分まで優勝目指して頑張ってほしいものです。
森　　敏広	今年は異常な蒸し暑さが続きます。こまめな水分・塩分補給をして、この夏を乗り切りましょう!
松原　　颯	藤田会員ようこそ!これから宜しくお願い致します。
藤田　章博	今日も皆さんにお会いできてニコニコです!自己紹介のお時間を頂きありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します!
福島　大介	藤田会員、自己紹介ありがとうございました。改めて宜しくお願いします。
早見　秀一	拓大紅陵、おめでとうございます。TVCMで木信産業様が出てきました。甲子園も応援したいと思います。
馬場　孝弘	今週も酷暑が続きます。お体には十分気を付けて下さい。拓大紅陵、甲子園出場おめでとう!
中野　賢二	6月は涼しかったのですが、7月は流石に暑いですね。当社も先週、1人足がつる足がつるという事で、熱中症と診断されました。汗をかき過ぎてミネラル不足となったようです。今週からミネラルバランスの良い飲料と錠剤を用意しました。
鈴木　秀範	昨日嬉しいことがありました。母校の拓大紅陵が、24年ぶりに千葉県を制し、甲子園出場を決めました。両チームとも素晴らしい試合をしてくれたことに、心から感動しました。しかし勝負事には、勝者と敗者しかありません。勝者の喜びの陰には、必ず敗者の悔しさがあります。敗れはしましたが、専修大松戸のバッテリーが、9回に逆転を許した後も最後まで一生懸命に戦う姿にも、大きな感動をもらいました。拓大紅陵には地域の代表として、また専大松戸の分まで甲子園で、堂々と思い切り戦ってもらいたいです!
篠塚　知美	仕事も少し落ち着きましたので、やっと例会に参加できます。今後とも宜しくお願いします。
佐々木昭博	先日、頭に鳥のフンが落ちて来ました。53年間生きてきて初めてです。まだまだ人生未経験のことが沢山あるんだろうな〜と楽しくなりました。以上、ロータリー活動頑張ります!
坂本　直樹	暑さがピークです。体調管理には最大限の注意をしましょう。
釼持　純一	本日、周年事業実行委員会を開催致しました。各委員長、委員より進捗状況についてのご報告を頂きました。皆様、ご協力ありがとうございました。
隈元　雅博	各委員会の皆様、頑張りましょう!
木内　髙茂	拓大紅陵、千葉県大会優勝おめで

とう!!鈴木ひでさん、甲子園気を付けて行ってきて下さい!

岡野　直美　高校野球、紅陵高校甲子園出場おめでとうございます。暑さの中頑張ってました。

大桃　哲郎　暑さが本格的になってきました。体に気を付けて頑張りましょう。

内山貴美子　紅陵高校の甲子園出場、良かったですネ!若い選手の情熱をもらってロータリー活動も頑張りましょう!

秋元　政寛　拓大紅陵高校の県大会優勝、おめでとうございます。